

仙台・作並回文の里 作並温泉

第15回日本ことば遊び 回文コンテスト・交流大会 参加者募集のご案内

今回は、交流大会（宿泊交流会）向けの「努力賞」「新人賞」を新たに設けました。

「仙台・作並回文鍋！」も考案中です。ぜひ、お楽しみに！！

懐かしい回文仲間との再会、新しい出会いの始まりです。さあ心も身体もぽっかり温まり、日頃の疲れも癒される“作並温泉”で今回もまた、生涯の傑作、記念作に挑戦してみましょう。

会場は、**虹色に輝く大露天風呂で有名な「La楽リゾートホテルグリーングリーン」**です。

大会要領は下記及び裏面のとおりで。

今回は、**第1部「ことば遊び“自由の部”** **第2部「ことば遊び“課題の部”**のほか、「回文創作ドリームマッチ」で熟練者とともに、回文づくりのおもしろさをたっぷり味わいましょう。

賞品は、今年も豪華なものを準備してお待ちしております。

日時 平成25年2月23日(土) 13時30分～24日(日) 11時15分

場所 宮城県仙台市作並温泉「La楽リゾートホテルグリーングリーン」
電話番号 022-395-2011
〒989-3431 仙台市青葉区作並字二橋5-12

大会日程

- 【2月23日(土)】
- 13:30～14:00 受付
 - 14:00～14:15 開会式
 - 14:30～16:00 第1部「ことば遊び“自由の部”
 - 16:00～16:40 第2回回文創作ドリームマッチ(団体戦)
終了後に「課題の部」を発表します
 - 16:40～18:30 フリータイム
 - 18:30～20:30 交流会〔歓談〕
- 【2月24日(日)】
- 7:30～8:30 朝食
 - 9:30～11:00 第2部「ことば遊び“課題の部”
 - 11:00～11:15 閉会式

参加規定

- ①作品を提出するだけの参加はできません。
- ②作品は、これまで公募歴(各種コンテスト及び出版物への掲載)がないものとし、本委員会主催の郵送の部のコンテストの部門や形式に制限は設けません。ただし、この部門に該当するものは、郵送作品の部門に該当させます。
- ③第1部の作品点数は、1人2点以内としますが、同一部門のみに2点の提出は認めません。課題の部は、1人1点とします。
- ④第1部の作品は、適当な用紙(白地)に氏名入りで、黒色ボールペン等で記入し、**平成25年2月8日(金)**までに事務局に郵送してください。
- ⑤第2部の作品は、実行委員会で用意する用紙(白地)に課題を入れて氏名入りで、黒色ボールペン等で記入し、**2月24日(日)午前7時**までに事務局に提出することになります。
- ⑥文章において濁点、カナ違い(は・わ、お・を、づ・ず、じ・ぢ、う・ふ)は許容しますが、旧字・変体仮名は許容しません。また、長音(「ー」)の省略も許容しません。
- ⑦作品の著作権・出版権その他の利用権は、いずれも主催者に帰属します。
- ⑧参加者は事務局から**平成25年1月下旬**に送付される本実行委員会主催の**第15回日本ことば遊び回文コンテスト・交流大会「郵送の部」第1次審査**にあたる権利を有し、その審査結果を**平成25年2月8日(金)**までに事務局に郵送することができます。



POST CARD

50円切手をお貼りください。

9 8 9 3 4 3 1

仙台市青葉区作並字相ノ沢27
JR作並駅構内

仙台市宮城地区観光案内所
回文の里づくり実行委員会

「第15回日本ことば遊び
回文コンテスト・交流大会」係行

賞 (ことば遊び“自由の部”“課題の部”のそれぞれに該当します。)

- 最優秀賞…… 1名 (作並温泉ペア利用券)
- 優秀賞…… 1名 (作並温泉シングル利用券)
- 佳作…… 3名 (作並温泉土産品詰め合わせ)
- 努力賞…… 3名 (作並温泉等土産品)
- 特別賞…… 若干名 (作並温泉等土産品)
- 新人賞…… 3名 (作並温泉等土産品)
- 奨励賞…… 若干名 (作並温泉等土産品・学用品等) ※小中学生に限る

審査

各賞は、大会参加者及び専門審査員の投票により決定します。

参加方法

備え付けの申込書か所定メールアドレスに郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を記入の上、**平成25年1月18日(金)必着**で下記申込先にお申込みください。

参加者には、平成25年1月下旬に詳しい参加案内書を送付します。

参加費

- 一般…… 15,000円 (宿泊料, 交流会及び大会運営費)
 - 中学生…… 10,000円 (宿泊料及び大会運営費)
 - 小学生…… 7,500円 (宿泊料及び大会運営費)
 - 日帰り…… 2,000円 (大会運営費)
- ※地元小・中学生の日帰り参加費は1,000円



第15回日本ことば遊び回文コンテスト・交流大会 申込書

平成 年 月 日

フリガナ	年齢
ご氏名	歳
ご住所 〒□□□□□□	
性別 男・女	TEL () -
ご職業	
通信欄	

申込み・問い合わせ先

仙台・作並 回文の里づくり実行委員会事務局
仙台市宮城地区観光案内所
「第15回日本ことば遊び回文コンテスト・交流大会」係
〒989-3431 仙台市青葉区作並字相ノ沢 27
(TEL 022-395-2052 FAX 022-395-2663)

宮城地区観光案内所
spcw3899@peach.ocn.ne.jp

《回文の里づくりのこと》

幕末の仙台に生涯に一千余の回文を作り、人を喜ばせては楽しむという「廻文師・仙代庵」(1796～1869)がいました。その名は当時、江戸まで知れ渡っていたということです。

「みな草の名は百(はく)としれ薬なり
すくれしとくは花のさくなみ」

という回文は、作並の美しさを詠んだ氏の代表作です。この仙代庵が作並温泉開湯の年に生まれていることもあり、作並と縁の深い仙代庵の偉業を顕彰するとともに、古くから日本に伝わることば遊び文化の発展を図ることを目的に、“作並温泉”を“回文の里”とし、多くの人々に回文に親しんでいただくようとしています。